



新春を飾るニューイヤーマラソン

トップランナーが快走します

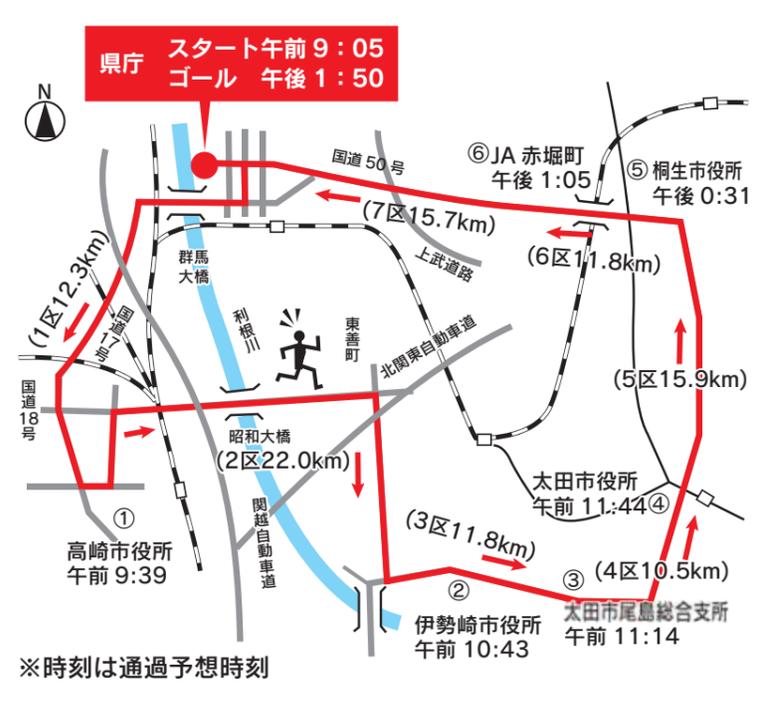
第52回全日本実業団対抗駅伝競走大会が、本市を発着点に開催。連覇を狙う中国電力や地元SUBARUチームが出場します。
問い合わせはスポーツ課 ☎ 890-5834へ。

県庁を午前9時5分に各チームが一斉にスタート

上州路を舞台に 熱いドラマが

群馬の新春を飾るニューイヤーマラソン。本市を発着点に前回優勝の中国電力や本県のSUBARUチームなど全国の強豪37チームが熱戦を繰り広げます。国内のトップアスリートたちに、皆さんも沿道で声援を送ってみませんか。大会の様子は、TBSテレビと群馬テレビで生中継されます。
なお、当日は国道50号(上武道路)交差点(みどり市鹿)が午後0時30分から通行止めになるほか、コース周辺で交通規制が行われます。ご協力ください。
日時 1月1日(火)午前9時5分、県庁スタート

ニューイヤーマラソン 2008 コースマップ



コース・予定時刻は右図のとおり
クイズに答えて 豪華な賞品を
「ニューイヤーマラソン2008クイズ」を実施。なお、公開抽選を1月10日(木)、県庁で行います。
問題 52回大会でのSUBARUチームの順位
賞品 軽自動車スバルステラ1台(諸費用は当選者負担)、県内の温泉泊券、施設の無料招待券、特産品など
申し込み 1月4日(金)(必着)までにハガキで。クイズの答え、住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、〒371-8570 大手町二丁目1-1 県庁総務課「ニューイヤーマラソンクイズ係」(☎226-2032)へ

重粒子線の治療施設 (群馬大提供)



1月20日に重粒子線治療の講演会 がんは切らずに治す

「生命都市いきいき前橋の新しい医療 重粒子線治療とは」前立腺がん・肺がんを中心として」をテーマに市民講演会を開催します。
重粒子線治療とはがんを切らずに治せる最先端治療。重粒子線を体内のがん細胞に直接照射する治療のため、治療期間が短く、副作用も少ないと言われています。群馬大に世界で初めて普及小型の治療施設が設置され、平成21年から治療を開始する予定。この治療が、どのようながんに適応できるのかなどを分かりやすく紹介します。
講師 パネリストは、群馬大学 院教授・中野隆史さん、県立がんセンター 泌尿器科部長・清水信明さん、群馬大大学院助教・清水公裕さん、高木市長です。
日時 1月20日(日)午前10時30分〜正午
会場 総合福祉会館(日吉町二丁目)
対象 一般、先着400人
問い合わせは保健センター ☎ 223-8844へ。

新しい情報化計画を策定します お寄せください皆さんの意見

本市では、情報通信技術の活用によって、地域を発展させるための新しい「前橋市総合情報化推進計画」を策定中。この計画が充実したものとなるよう皆さんの意見を募集します。寄せられた意見に個別の回答はできませんが、意見の概要と本市の考え方を整理してホームページや市役所・地区公民館などで公表します。
期間 12月21日(金)〜1月15日(火)
資料の閲覧 市役所情報公開コーナー ☎ 0-58833へ。



第25回全国都市緑化ぐんまフェア 花と緑のシンフォニー 2008.3.29〜6.8 ぐんま2008 光り輝く「花・緑・笑顔」▷4

市民が参加し 植栽作業進む
クリーンを設置して地域の歴史や文化を紹介します。またフェア開催に合わせて本館では企画展を行います。内容は明治以降の前橋の歴史と飛躍をテーマに企画展示を行う予定です。
全国都市緑化ぐんまフェアのサテライト会場となる中心市街地などで、植え込み作業が行われました。11月10日には市民ボランティアが大胡ぐりんふらわー牧場で、11月14日には宮城ふるさと地域づくり推進協議会がみやぎ花いっぱい育苗施設で、11月21日には中心商店街や周辺自治会が中心市街地で、花の苗などを植栽。フェア開幕に向けた飾花の準備が着々と進んでいます。
問い合わせは都市緑化フェア推進室 ☎ 90-6528へ。

臨江閣シアター 歴史や文化知ろう
全国都市緑化ぐんまフェアの開催に合わせて、臨江閣茶室と別館を休館し補修しています。この2つの建物は明治時代に建てられ、県と市の指定重要文化財であることから、それぞれ趣きは変えずに老朽化が進んだ個所を修繕。フェア期間中、別館では「臨江閣シアター」と題し、100インチのスクリーン

